

「道路政策の質の向上に資する技術研究開発」（平成25年度採択課題）

中間評価結果

番号	研究名	研究代表者	評価
25-2	物流の効率化と環境負荷の低減の両立を目指した道路政策についての研究開発	京都大学大学院 教授 谷口 栄一	C

<研究の概要>

大都市における貨物車交通の問題は、経済の発展・環境の改善・省エネルギー・交通安全の観点から非常に重要な問題であり、本研究開発においては、東京や大阪などのメガシティにおいて物流の効率化と環境負荷の低減の両立を目指した道路政策を立案するための貨物車交通マネジメントの方法論について研究を行う。

<中間評価結果>

採択時の要望事項への対応が不十分であることに加え、研究内容が曖昧になっている。このため、研究計画の修正が必要である。

<修正内容>

1. 採択時の要望事項への対応を着実に実施し、具体的なデータ分析方法と行政施策への反映方を研究計画において明確にすること。
2. 平成26年度の貨物車プローブデータの取得については、25年度に取得したデータの分析・考察が不十分であり、追加データが必要な理由が不明確であり、この点を明らかにすること。
3. マルチエージェントシミュレーションによる具体的な貨物車交通のマネジメント施策を体系的に整理すること。